

## 『あなたの罪は赦される』(マコ 2:1~12)

今日の元々の物語は身体麻痺の人が奇跡的に癒されるという奇跡物語であり、そこに罪の赦しをめぐるイエスと律法学者の論争が挿入されたと思われます。このようにして、著者は癒しの奇跡は罪を赦す行為であり、それがイエス到来の意義であることを示したのです。

他の奇跡物語と同様に、彼らのイエスの対する信頼を見たイエスは、床に乗せられて吊り降ろされてきた身体麻痺の人に「子よ、あなたの罪は赦される」と言いました。彼らは病気の癒しを求めて来たのですから、この言葉は彼らが求めていることとは違うと感じたかもしれません。「罪」(複数形)は律法違反の罪と思われますが、罪が人と人とが生かされて生きるという関係性の破綻であるならば、この言葉は「あなたが病気故に蒙ってきた社会からの疎外と人と人との関係性の破綻は、今ここで回復される」という意味であると思われます。医師は病気を治しますが、罪の赦し、つまり人と人との破綻した関係性の回復を宣言することはできません。しかし、イエスは身体麻痺の人に向かって、「起き上がり、床を担いで家に帰りなさい」と命じています。家とはこの人が共に生きるべき仲間たちがいる環境、この人が人と人との関係を維持する場をさしています。この人は社会から疎外された環境から回復し、家族や社会との本来あるべき関係へと復帰するのです。イエスの病気の癒しの奇跡物語は病気の治癒ではなく、社会から疎外された病人の社会復帰の物語が特徴です。病気と罪が結びつき、神さまだけが罪を赦すとされる社会では、病人は治るまで罪の中にあります。従って、「子よ、あなたの罪は赦される」という言葉を聞いた時、律法学者はこれを神さまに対する冒瀆だと感じたのです。イエスは身体麻痺の人にとって、より難しいこと(=床を取り上げて歩くこと)を実現させることによって、より易しいこと(=原因である罪の赦し)を実行したのです。

10 節でイエスは「人の子は地上で罪を赦す権威をもっている」と答えています。「人の子」は元来人間一般を指す言葉でした。このように理解すると、この言葉は「人間一般が罪をゆるす権威を持っている」という意味になります。マタイによる福音書の並行箇所では「人間にこれほどの権威をゆだねられた神を賛美した」と記されており、そこでも「人間一般に罪をゆるす権限が与えられている」という意味になります。イエスは特別な権能によってではなく、神さまが人間に本来与えている尊厳に基づいて、一人の人間として、その人が生きている場で病気や障がい癒そうとしているのです。イエスはその人の苦しみに向き合い、そして、神さまはこの人を決して見捨てていないという確信を持ってその人と関わっていくのです。